

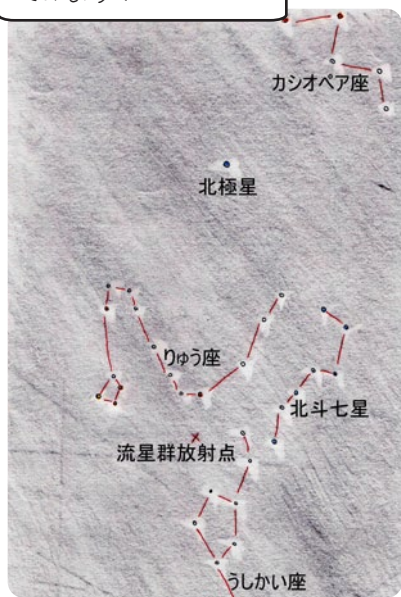
# ニセコの冬の空

冬を代表する星座にオリオン座があります。オリオン座のベテルギウス、こいぬ座のプロキオン、おおいぬ座のシリウスを結ぶ三角形を「冬の大三角形」と呼び、オリオン座、おおいぬ座、こいぬ座、ふたご座、ぎよしゃ座、おうし座を結んだ大きな六角形を「冬の大六角形」、「冬のダイヤモンド」と呼ぶことがあります。



冬の大三角

北東の方角にある北斗七星を目印に流星群を探してみよう！



りゅうう座

## 観察の準備

星空の観察時は大変身体が冷えるので、暖かい格好をしましょう。観察には、星座の早見表があると、便利です。星座の形、方角が示されています。インターネット上で簡単に手に入れることができます。また、暗い夜空の下では、ライトが必要になります。ライトに一工夫して、赤いセロファンを2,3枚重ねてみましょう。赤い光は眩しくなく、目の暗順応を維持したままスムーズな観察を行えるようになります。

ニセコで夜空を楽しむためにオススメの場所を紹介します。標高差がある独特の地形から、ニセコエリアでは多くの場所で暗い環境で観察ができます。少し市街地から離れた、農地近辺（ニセコ～蘭越、倶知安～京極・真狩）や、脇道、公園で夜空をゆっくりと楽しむことができます。湧水スポットも夜は静かで暗くオススメです。

(すぎやん)

## 冬に見られる流星群

12月、1月は、流れ星の時期です。三大流星群の2つが見られます。

12月14日～15日に「ふたご座流星群」、1月4日～5日に「しぶんぎ座（りゅうう座）流星群」が極大となり見ることができます。流星群はピーク時には一時間に30以上の流れ星を確認でき目を奪われることでしょう。残念ながらふたご座の流星群は、天候に恵まれませんでした。

## ニセコの利点

ニセコでは、山に囲まれた独特の地形が、周りの街の光から隠してくれるために街の近くでも星を見るのに適した暗さがあります。星を見るときは長距離を移動しなくても、星が見える場所へ行くことができます。

2011年  
12月22日

発行：NPB  
ねよ一み（村上尚美）  
すぎやん（杉山辰也）  
なつ（葛西奈津子）

ニセコ  
自然だより  
第二十号

## ニセコの雪空

ニセコで毎日のように降り続ける雪は、多くの表情をみせてくれます。夜には、風に舞った雪が光を反射し、キラキラとした幻想的な景色をみせてくれます。雪が深々と降る様子は白いカーテンが空にかかっているようにも見え、雪空観察も面白いです。雪の純白は夜空によく映えます。しかし、吹雪となったり地吹雪の時には視界を奪い、大変危険になるので気をつけましょう。

(すぎやん)

## ニセコラム



「温泉天国ニセコ！」

ニセコ周辺には15の温泉地があり、総称してニセコ温泉郷と呼びます。その魅力は、「泉質のデパート」といわれる登別温泉に匹敵する豊富な泉質、ほとんどが自家源泉であること、そして四大美人泉質にあたる温泉がすべてあること。北海道を代表する温泉郷です。全施設に露天風呂があるのも、全国的にはめずらしいことだとか。

さてスキー、スノーボードで体を動かした後は、温泉に浸かると疲労がとれますが、実はスポーツの前日に温泉に入るのもおすすめ。筋肉の温度を高くすることで、筋肉痛の発生を軽減します。ウォーミングアップに似た効果です。

※ニセコの各温泉施設を紹介した「湯めぐり温泉マップ」最新号ができました！

(なつ)

# 【今月のテーマ】スノーパラダイス in ニセコ

## 【スキー・スノーボード】

びゃっほ～



絶好のパウダーの中を滑っていると自分が上手くなつたと勘違いしてしまいがち。まあそーなほど気持ち良く滑れる

## 【スノーランブラー】

すいすい



←冬のネイチャーツアーを楽しむアイテム →

## 【スノーシュー】

雪目防止にUVカットをお忘れなく

ふかふかよ～



## 【パウダースノー】

パウダースノーを団子にしようとせつせとこねると、雪が溶けてきてさらに固まってどんどんいびつになる・・・

雪が軽いので雪下ろしもらく～ただし、雪降りがひどいと1日置いとくだけで埋もれる事もあり



サラサラ過ぎて、雪合戦もしにくい投げたそばから玉がはじける・・・



キュツ、キュ 乾いた雪は踏むと音がする

## 【スノーモービル】



羊蹄山

木と木の間をぬうように走る

大雪原

スノーモービルの操作は意外と簡単大雪原の中、粉雪を舞いあげ爆走するもよし山や森の景色も眺めながら走るもよし

## 【冬のラフティング】



帰りは温泉♪

真っ白な世界にうっとり

凍てつく髪の毛

ドライスーツ・救命胴衣の下にいっぱい着込む着膨れなんて気にしない

夏のにぎやかさは打って変って、しっとりと落ち着いた雰囲気川を下るラフティング。冬は冬でありなメニューです

川沿いの樹木には雪がたっぷりつもって神秘的な雰囲気

ニセコは道内屈指の豪雪地帯。そして、極上のパウダースノーが降る土地でもあります。このパウダーを求めて、ニセコの山には国内だけでなく、海外からも多くのスキーヤー・スノーボーダーが訪れふわふわの雪を楽しんでいます。

しかし、ニセコの雪の楽しみ方はスキー・ボードだけではなく、冬のネイチャーツアーの王道でもある「スノーシュー」。このアイテムは西洋版かんじきで、つぼ足では雪に足が埋まってしまうようなところでもうまく体重を分散させてくれるので深い雪の上も歩いていくことができます。さらに、昨シーズンから発売された新しいアイテム「スノーランブラー」。見かけはスキー板のように見えますが、板の裏に凹凸があり滑らないスキーになっています。傾斜のある斜面もこれならスイスイ。ターンこそできませんが、直滑降で下ると板裏の凹凸のお陰でスピードが適度に抑えられるので全然怖くない。安心して滑ることができます。これがすごく気持ちいい。冬のネイチャーツアーぜひチャレンジしてみてください。

こんな雪づくしのニセコ、肉眼で雪の結晶を見ることも多々あります。結晶と一口に言っても、その形は気象条件（気温、風、湿度など）によって無限の形ができあがります。そのため、人の顔が一人一人違うように同じ形のものはありません。また、見るだけでなく結晶を保存して楽しむ方法もあり。用意するものは市販のキーホルダーセットと透明のマニキュアと筆。雪の中から結晶を筆の先を使って取り出し、マニキュアを薄く塗ったキーホルダーの土台の上に置いたら外気温で乾燥させ完成です。上手く作るコツは道具を全部外に置いておき、よく冷やしておくこと。

(ねよーみ)

## 【お問合わせ】 ※市外局番は0136

スノーランブラー：ニセコネイチャーガイド フォレストレック 090-9755-5274、ニセコグラン・ヒラフ スキー & スノーボードスクール 22-0921

冬のラフティング：NOASC 0136-23-1688、ライオンアドベンチャー 43-2882

スノーモービル：スノーモービルパーク「ホワイトアイル NISEKO」22-0650、ニセコスノーモービルアドベンチャー 21-5001、ニセコビレッジ スノーモービルアドベンチャー 44-2211

## 【ねよーみの自然観察メモ】

カラス	ナナカマドの実食す	倶知安	12/8
ムクドリ	ナナカマドの実食す	倶知安	12/8

カケス	食糧探し？ウロウロしてた	ひらふ	12/8
アカネズミ	エサ求め？建物内ウロウロ	ひらふ	12/8
-20.6℃	今シーズン一番の冷え込み	倶知安	12/9